

会計名			ビデオ広報刈谷製作事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	行政情報や市民活動の取組等をビデオにまとめ、広報することで、市政の啓発や市民参加意識の向上に努める。また、映像による行政情報の記録・保存を行い、広く活用する。		主たる内容	○「ビデオ広報刈谷」の製作、市内各施設や学校等へ配布、市民への貸出し ○「刈谷市ニュースサーバー」の運用（※キャッチネットワークのニュースの編集、ホームページで月8本公開）による市のニュース映像公開				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和63年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 実施V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・ビデオ広報刈谷 No.82 「「エコなまち刈谷」をめざそう！」 No.83 「技能五輪全国大会、刈谷で開催」 各DVD40枚・VHS10本製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.84 「歴史と未来が輝くまち 市制65周年記念」 No.85 「水害に備えて」 No.86 「歴史の小径」 各DVD40枚製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.87 「夢と学びの科学体験館」 No.88 「歴史の小径」 No.89、No.90 「刈谷映像アーカイブ」 各DVD40枚製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.91 「歴史の小径」 No.92 「刈谷ハイウェイオアシス」 No.93 「スポーツ事業」 各DVD40枚製作予定 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信予定	
成果		・No.87 科学に関する様々な驚きと発見がいっぱいの「夢と学びの科学体験館」の魅力を伝えた。 ・No.88 郷土の歴史に興味を持ってもらうため、歴史の小径「重原・半城土・野田コース」の見所を紹介した。 ・No.89、90 古い映像を活用することにより懐かしい刈谷の昭和の暮らしを紹介した。 ・刈谷市ニュースサーバーにより映像を効果的に利用し、定期的に市内の出来事を市民へ発信することができた。							
課題		・地区、市民活動団体での利用の促進 ・利用を推進する市民へのビデオ広報自体の広報活動の強化							
指標名称（単位）		実績値			目標値				
	26年度	27年度	28年度	29年度	31年度				
成果指標	ビデオ広報YouTube版アクセス数（件）		2,633	1,611	2,120	2,100	2,400		
成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）		70.9	—	70.8	78.2	81.4		
他市との比較検証	・碧海5市では刈谷市と安城市がビデオ製作事業を実施（広報撮影映像等の動画配信は刈谷市と碧南市が実施）								
C事業コスト	単位：千円	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費①	4,384	6,010	6,010	6,010	合計	6,009,984 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	6,009,984 円	
		一般財源	4,384	6,010	6,010	6,010			
	職員人件費②	2,112	3,917	1,407	1,366				
	総事業費（①+②）	6,496	9,927	7,417	7,376				
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
	28年度までの累積事業費		0						
	30年度以降の事業費見込		0						

会計名			ビデオ広報刈谷製作事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	映像ならではのわかりやすさを活かして、広報紙のような文字を中心とした広報に加え、市のメッセージや情報、行事などを広く市民に周知できると考えている。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		普通	公共施設や行事等での放映に加え、YouTube等を活用して広く視聴できる環境を整え、効率化を図っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	市の施策や行事、新設の公共施設などを紹介するもので市が主体となって実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	特定の場所に限定されず、インターネットを介して広く視聴可能な環境を整えており、市の情報発信として一定の効果があるものとする。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ビデオ広報刈谷」については各課の要望を広く受け付け、より有効に活用できる作品を製作していく。そのため担当課から要望を受ける際に、製作したビデオをどのように使うかをより精査する。</li> <li>また、YouTubeのように広く市民が視聴できる放映方法を積極的に採用していく。</li> <li>・ 刈谷市ニュースサーバーはアクセス数などにより最適な配信頻度や活用方法を検討し、市の情報発信としてより効果的な番組を選択していく。</li> </ul>					

会計名			刈谷の魅力発信事業				担当部	企画財政部		
一般会計							担当課	広報広聴課		
款	項	目					担当係	広報広聴係		
2	1	2								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	刈谷が持つ地域資源の魅力を生市内外へ発信し、住みたい、住み続けたい、訪れてみたいまちを目指し、定住人口の増加へ繋げる。				主たる内容	○かつなりくん新作イラスト作製 ○啓発用印刷物作製 ○かつなりくん着ぐるみの運用 ○イベント出演によるPR活動			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成26年度～				
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO実績 実施V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>かつなりくん着ぐるみ2体目を作製</li> <li>市内イベントでの出演（約150回）</li> <li>JIMOキャラ総選挙エントリー 4位</li> <li>ゆるキャラ（R）グランプリエントリー 総合136位</li> <li>かつなりくん新作イラスト作製</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>定住促進PR冊子による啓発</li> <li>定住促進PRサイトの作製</li> <li>各種イベントへの出演</li> <li>JIMOキャラ総選挙エントリー 1位</li> <li>世界キャラクターさみっとin羽生への出展</li> <li>かつなりくん新作イラスト及びLINEスタンプ作製</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演</li> <li>刈谷市PRビデオ製作</li> <li>JIMOキャラ総選挙関係によるPR（前年1位として出演）</li> <li>ご当地キャラ博in彦根等への出展</li> <li>かつなりくん新作イラスト作製</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演</li> <li>ご当地キャラ博in彦根等への出展</li> <li>かつなりくん新作イラスト及びLINEスタンプ第2弾作製</li> </ul>		
成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>東海3県の地方自治体及び観光協会、商工会などが保有するキャラクターが参加した中日新聞社主催JIMOキャラ総選挙2015において1位となったことから、歴代優勝者として毎年新聞やHPなどに掲載され、市内外に対してPRができた。またその実績から、認知度も高まった。</li> <li>多くの団体からイベント等への参加要請があり、参加したイベントを盛り上げまちの活性化に寄与することができた。</li> <li>各方面からイベント等への参加要請があり、出演目的の見極めや、着ぐるみの貸出等運用方法を検討する必要がある。</li> </ul>								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		キャラクター使用申請累計件数（件）				144	179	210	225	265
活動指標		かつなりくん着ぐるみ出動回数（回）				172	121	64	70	80
他市との比較検証		中日新聞社主催JIMOキャラ総選挙2015 知立市 ちりゅっぴ 2位 / 豊明市 のぶながくん 15位 碧南市 しょうぶー 16位								
C事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		1,280	6,465	4,835	2,463	合計 4,835,208円			
	財源	特定財源	0	2,573	32	0	報償費	200,000円		
		一般財源	1,280	3,892	4,803	2,463	需用費	1,720,600円		
	職員人件費②		7,039	6,659	4,064	3,794	役務費	140,400円		
	総事業費（①+②）		8,319	13,124	8,899	6,257	委託料	2,762,208円		
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称					
	28年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入					
	30年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷の魅力発信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	自治体の知名度向上や魅力発信は定住促進につながるもので、活力ある地域づくりのために必要な取組と考える。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	イベント等では、ボランティアにも協力をいただきながら、効率的に事業を推進していると考ええる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	自治体の知名度向上や魅力発信の一つとして、マスコットキャラクターを活用した情報発信は一定の効果があるものとする。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	親しみやすいキャラクターとして、子どもや若い世代にも浸透することができており、知名度向上・魅力発信には一定の効果があるものとする。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
<ul style="list-style-type: none"> <li>定住促進用パンフレットとして作成している市勢要覧概要版を更新・増刷し、各種イベントでの配布や配布場所等を検討し市内外へ設置していただくよう働きかける。</li> <li>マスコットキャラクターかつなりくんは、刈谷城築城480年記念事業のPR時から広く市民に受け入れられており、小さな子ども達も刈谷市に愛着を持ってもらえるきっかけ作りとしての役割を十分に果たしているものとする。今後も市内の幼稚園、保育園、小中学校をはじめとする若い世代をターゲットに、市内への積極的なPRと、ご当地キャラクターイベント等でのPRで知名度向上を図り、結果として刈谷市の知名度を上げ、定住促進のPRにつなげていく。</li> </ul>					

会計名 一般会計			市民だより作成事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	1	2				担当係	広報広聴係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	広報紙「市民だより」を毎月2回発行することにより、広く市民に行政情報を提供し、市民生活の利便性の向上を図るとともに、市民の市政への参加の推進を目指す。			主たる内容	広報紙「市民だより（毎月1日号・15日号）」の発行、全戸配布 （仕様）2色刷り、一部4色刷り （発行部数）60,600部×24回				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	昭和25年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		毎月1日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り2ページ・その他2色刷り）の2回各58,600部発行し、全戸に配布した。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。		毎月1日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り2ページ・その他2色刷り）の2回各59,300部発行し、全戸に配布した。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。		毎月1日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り2ページ・その他2色刷り）の2回各60,600部発行し、全戸に配布した。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。		毎月1日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り2ページ・その他2色刷り）の2回各60,600部発行し、全戸に配布する。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開する。		
成果		・旬の話題が親しみやすく伝わるような表紙を作成し、開きたくするような広報紙の作成に努めた。 ・11月15日号特集ページが「愛知県広報コンクール」写真部門で特選（県内1位）に入賞した。								
課題		・締切日などのルールの徹底を図り、スケジュールどおりに作成する。 ・記事の修正漏れなど人為的ミスが見られたため、防止策を徹底する。 ・記事の取捨選択、簡潔な文章作成に努め、より見やすい広報紙を作成する。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う割合（%）				70.9	—	70.8	78.2	81.4
指標										
他市との比較検証		・刈谷市 月2回 平均23.50P 0.72円/1P ・碧南市 月2回 平均25.50P 0.74円/1P ・高浜市 月2回 平均25.00P 0.74円/1P		・知立市 月2回 平均21.80P 1.30円/1P ・安城市 月2回 平均20.80P 1.05円/1P						
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		37,641	30,199	28,282	37,904	合計	28,282,416円		
	財源	特定財源	4,018	3,593	3,240	664	報償費	35,000円		
		一般財源	33,623	26,606	25,042	37,240	需用費	26,374,576円		
	職員人件費②		11,263	11,360	12,504	11,001	委託料	1,872,840円		
	総事業費（①+②）		48,904	41,559	40,786	48,905				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		広告料収入						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名		広報板設置事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	広報板を設置し、それぞれの地域に適した きめ細かな情報、お知らせを広く市民に周知 する。		主たる内容	広報板の新規設置 (寸法) H=2.25m L=2.15m (掲示面) 0.915m×1.825m アクリル板引戸付き (支柱) 角100mm				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>若松公園、相生公園に設置。</li> <li>高津波老人憩いの家から高津波西集会所へ移設。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ついで公園から長辻公園へ移設。</li> <li>板倉会館の広報板を新型に更新。</li> <li>かりがね公園に新設。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>野田新町公園、清池公園、一ツ木公園、大久屋広場、伊勢倉児童遊園に新設。</li> <li>老人いこいの家からじない公園に移設。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地区からの要望に基づき、5基程度を設置予定。</li> </ul>	
成果		広報板の設置により、地域のよりきめ細かな情報の場を提供した。							
課題		地区の要望に応え、広報板の新規設置に努める。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標		ポスター等掲示依頼件数（件）		26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標			22	27	19	19	25		
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		756	745	1,620	1,704	合計	1,620,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	1,620,000 円	
		一般財源	756	745	1,620	1,704			
	職員人件費 ②		1,056	1,567	203	303			
	総事業費（①+②）		1,812	2,312	1,823	2,007			
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
	28年度までの累積事業費		0						
	30年度以降の事業費見込		0						

会計名		市勢要覧等作成事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1					2			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	刈谷市の市政概要をはじめ統計情報や観光、産業などの特色、施設案内や生活情報を広報する。		主たる内容	○「市勢要覧」の発行 ○市役所での手続き、公共施設の案内及び地域情報を掲載した「暮らしのガイドブック」の発行				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和25年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・市政65周年市勢要覧（ダイジェスト版含む） 日本語2,000部 ・私たちのまちかりや 日本語8,000部 ・暮らしのガイドブック 日本語6,000部		・市勢要覧 日本語600部 ・私たちのまちかりや 日本語7,000部 ・暮らしのガイドブック 日本語5,000部 英語500部 中国語500部 ポルトガル語400部 タガログ語400部		・市勢要覧 日本語600部 ・暮らしのガイドブック 企業との協働により70,000部を発行し、全戸配布した。（広告掲載により発行費用企業負担）		・市勢要覧 日本語600部 ・私たちのまちかりや 日本語7,000部	
成果		「市勢要覧」には市の概要や施策などを掲載した。「暮らしのガイドブック」は広告掲載により企業と協働で発行し、市民に有益な情報をまとめた冊子を、市の費用負担なく全戸配布することができた。							
課題		年度毎に部分的な更新を行ってきたことにより、表記や文言など細かな差異があるため、統一化を図っていく。「暮らしのガイドブック」は市民のニーズを確認しながら3年ごとの発行を検討する。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度
	活動指標	市勢要覧配布部数（冊）			388	1,504	577	400	500
	成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）			70.9	—	70.8	78.2	81.4
	他市との比較検証								
C 事業 コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		6,677	4,493	1,717	2,134	合計	1,717,200円	
	財源	特定財源	2	6	1	13	委託料	1,717,200円	
		一般財源	6,675	4,487	1,716	2,121			
	職員人件費②		2,112	392	391	379			
	総事業費（①+②）		8,789	4,885	2,108	2,513			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			インターネット情報発信事業				担当部	企画財政部		
一般会計							担当課	広報広聴課		
款	項	目					担当係	広報広聴係		
2	1	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	インターネットを用いて市政情報を発信することにより、市民生活の利便性の向上を図るとともに、国内外に刈谷市をPRする。		主たる内容	○刈谷市ホームページの適切な管理、運営及び更新 ○刈谷市ホームページ全般運用保守 ○刈谷市ホームページ機器借上げ ○刈谷市ホームページ作成用機器借上げ					
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成10年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・YouTube動画数 136件 アクセス数 13,893件 ・バナー広告収入 5,043,600円 ・研修2回開催 （操作者研修入門編52人、操作者研修中級編40人）		・YouTube動画数 148件 アクセス数 26,007件 ・バナー広告収入 5,925,312円 ・研修2回開催 （操作研修入門編48人、操作研修中級編32人）		・YouTube動画数 155件 アクセス数 30,473件 ・バナー広告収入 3,912,360円 ・研修4回開催 （操作者研修76人）		・YouTube動画数 155件 アクセス数 27,000件 ・バナー広告収入（当初予算額）3,192,203円 ・研修の開催（操作者研修約100人）		
成果		・刈谷市ホームページトップページの月平均アクセス数41,715件（平成28年度） ・ウェブアクセシビリティ研修、操作者研修を行い、全庁的な意識の統一を図った。								
課題		・操作者研修の開催時期を年度当初に実施できるようにする。 ・各課において更新されたページの様式の統一化を図る。 ・SNSの効果的な活用を検討し、アクセス数増加を目指す。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
成果指標	刈谷市ホームページ年間アクセス数（件）		10,611,946	13,369,908	12,055,583	14,000,000	14,500,000			
成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）		70.9	—	70.8	78.2	81.4			
他市との比較検証	各市のトップページの月間アクセス数（平成28年度） 刈谷市 41,715件／月    安城市 84,717件／月    知立市 23,225件／月 高浜市 12,672件／月    碧南市 25,874件／月									
C 事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳			
	事業費 ①		3,642	3,640	4,223	4,710	合計	4,223,160 円		
	財源	特定財源	3,642	3,640	3,912	3,192	委託料	2,197,800 円		
		一般財源	0	0	311	1,518	使用料及び賃借料	2,025,360 円		
	職員人件費 ②		3,168	3,525	2,141	3,490				
	総事業費（①+②）		6,810	7,165	6,364	8,200				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		広告料収入						
30年度以降の事業費見込		0								



会計名		総合式典開催事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	秘書係	
2	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	本市の発展に貢献し、功績顕著な者を表彰することにより市民の意識を高め、もって市政の向上を図る。			主たる内容	式典の開催 ※刈谷市では、市・中央公民館・社会福祉協議会・共同募金委員会それぞれ行っていた式典を統合し、「総合式典」として開催している。周年のみ「市制施行〇〇周年記念式典」としている。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	被顕彰者をはじめ市内公職者など			事業期間	昭和51年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		※総合式典 開催日 5月27日（火） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 161人・24団体 前年度事業報告 刈谷偉人伝上映 参加者数 約650人		※市制施行65周年記念式典 開催日 5月21日（木） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 140人・42団体 前年度事業報告 刈谷偉人伝上映 参加者数 約700人		※総合式典 開催日 5月24日（火） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 173人・20団体 前年度事業報告 刈谷偉人小伝上映 参加者数 約650人		※総合式典 開催日 5月30日（火） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 127人・17団体 前年度事業報告 刈谷偉人小伝上映 参加者数 約800人	
成果		平成22年度から会場設営委託を行うことにより、効率的・効果的な式典の運営ができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標		式典参加者数（人）			650	700	650	800	800
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		2,289	2,764	2,871	2,464	合計	2,871,223 円	
	財源	特定財源	0	0	2	0	報償費	546,416 円	
		一般財源	2,289	2,764	2,869	2,464	需用費	1,677,865 円	
	職員人件費②		2,816	3,134	3,126	3,035	委託料	465,912 円	
	総事業費（①+②）		5,105	5,898	5,997	5,499	使用料及び賃借料	181,030 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		損害賠償金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			専任統計調査員事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	5	1					担当係	統計係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	効率的な行政運営							
	目的	統計調査を円滑に実施するため、刈谷市専任統計調査員設置要綱に基づく専任統計調査員を確保する。			主たる内容	専任統計調査員を確保するために要する事務的経費				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	愛知県統計調査員確保対策事業委託要綱						
		対象者	刈谷市専任統計調査員		事業期間	平成2年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		年度末登録者数 60人		年度末登録者数 57人		年度末登録者数 63人		年度末登録者数 63人		
成果		各種統計調査に必要な調査員及び指導員を確保できた。								
課題		年度末登録者数は前年度増となっているが、年齢や家庭事情を理由に退任される調査員が増加してきている状況である。そのため、調査員の高齢化に伴う将来的な退任者の増加に備え、調査経験者の中から適性や将来的継続性を考慮しながら次代を担う統計調査員の確保・育成に努めていく。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		登録者数（人）			60	57	63	63	65	
指標										
他市との比較検証		平成28年度登録者数 碧南市70人 安城市71人 知立市30人 高浜市25人 刈谷市63人								
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		20	23	25	38	合計		25,175 円	
	財源	特定財源	17	16	19	38	需用費		25,175 円	
		一般財源	3	7	6	0				
	職員人件費 ②		704	94	94	91				
	総事業費（①+②）		724	117	119	129				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費			0		統計調査員確保対策委託金（県）					
30年度以降の事業費見込			0							

会計名			工業統計調査事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	統計係	
2	5	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	我が国工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料を得ることを目的とする。			主たる内容	平成29年調査に向けて準備事務を行う。			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	統計法、工業統計調査規則					
		対象者	市内製造業者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		調査員数	22人	26年調査の調査票未提出事業所に対する督促	平成29年調査の準備事務	調査対象	製造業に属する事業所		
指導員数		2人	調査期日			6月1日			
調査票甲		38件	調査員数			19人			
調査票乙		205件	指導員数			2人			
成果		平成29年調査に必要な調査員及び指導員の確保							
課題		調査方法の変更に伴う情報収集							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		86	5	5	134	合計	5,400 円	
	財源	特定財源	82	1	4	134	旅費	3,400 円	
		一般財源	4	4	1	0	役務費	2,000 円	
	職員人件費 ②		1,760	55	117	3,035			
	総事業費（①+②）		1,846	60	122	3,169			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0		工業統計調査委託金（県）			
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			経済センサス事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	統計係	
2	5	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	国内の事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査実施のための母集団情報を整備することを目的とする。			主たる内容	調査の概要 調査対象：農林漁業等を除く全事業所 調査期日：平成28年6月1日 調査事項：名称、従業者数等			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、経済センサス活動調査規則						
		対象者	市内事業者		事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		基礎調査 調査区数：173 指導員数：4人 調査員数：61人 事業所数：調査票A 2,549件 調査票B 536件		調査区の管理及び平成28年6月1日現在で実施される経済センサス-活動調査の準備		活動調査 調査区数：173 指導員数：4人 調査員数：59人 事業所数： 調査員調査 4,016件 活動確認 1,825件		調査区の適正な管理	
成果		平成28年6月1日現在で経済センサス-活動調査を適正に実施した。							
課題		調査環境の悪化への対応							
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					26年度	27年度	28年度	29年度	31年度
	指標								
	指標								
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		340	179	604	13	合計	604,235円	
	財源	特定財源	340	150	603	13	賃金	431,780円	
		一般財源	0	29	1	0	旅費	3,400円	
	職員人件費②		2,816	313	10,160	228	需用費	67,795円	
	総事業費（①+②）		3,156	492	10,764	241	役務費	101,260円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		経済センサス委託金（県）					
30年度以降の事業費見込		0							